

就農準備資金・農業次世代人材投資事業
全国型教育機関としての就農サポート体制

教育機関名：公益社団法人 国際農業者交流協会

(1) 就農に向けた相談体制

1) 相談窓口

公益社団法人 国際農業者交流協会

業務部 派遣業務課

TEL：03-5703-0252 FAX：03-5703-0255 Eメール：agtre@jaec.org

2) 相談対応方法等

電話、Eメール、SNS：Facebook、LINE、Instagram、オンライン会議アプリ Zoom、来会時の対面

研修期間中は、派遣業務課の海外農業研修担当職員がサポートを行います。日本と研修先国との時差はありますが、電話（緊急連絡先も提供）、メール、また SNS の活用により、職員と研修生は随時連絡が取れる体制となっています。

(2) 就農・定着に向けたサポート内容等

1) 就農に向けたサポート（就農先の紹介・マッチング等）

研修修了後は、引き続き海外農業研修担当職員がサポートを行うことに加え、海外農業研修同窓組織（本会社員）がサポートを行います。海外農業研修終了後、研修生は出身都道府県または就農希望地域の海外農業研修同窓組織（本会社員）に入会します。本会社員構成者の大半は農家であるため、確かな農業技術・知識、経験からの確かなアドバイス、そして新規就農に関しての相談にのることができます。

2) 就農後の定着に向けたサポート（地域関係者との連携・フォローアップ）

上記（1）記載の通り、本会社員構成者がサポート可能です。これに加えて、本会同窓組織による専用ホームページや SNS ページから交流が可能となっています。

3) その他サポート

海外農業研修参加申込に際しては、各道府県の農業担い手課を通じて申し込むことになるので、渡航前から農業担い手課担当と帰国後の就農に向けた関係を築き、就農先の紹介、農地・資金の確保相談等の機会を設けることができます。また、雇用就農希望者については、本会が設置している無料職業紹介所にて求人希望のある農業生産法人を紹介す

る他、農業・酪農求人サイト「あぐりナビ」、農業求人・林業漁業の求人サイト「第一次産業ネット」を研修生に紹介します。